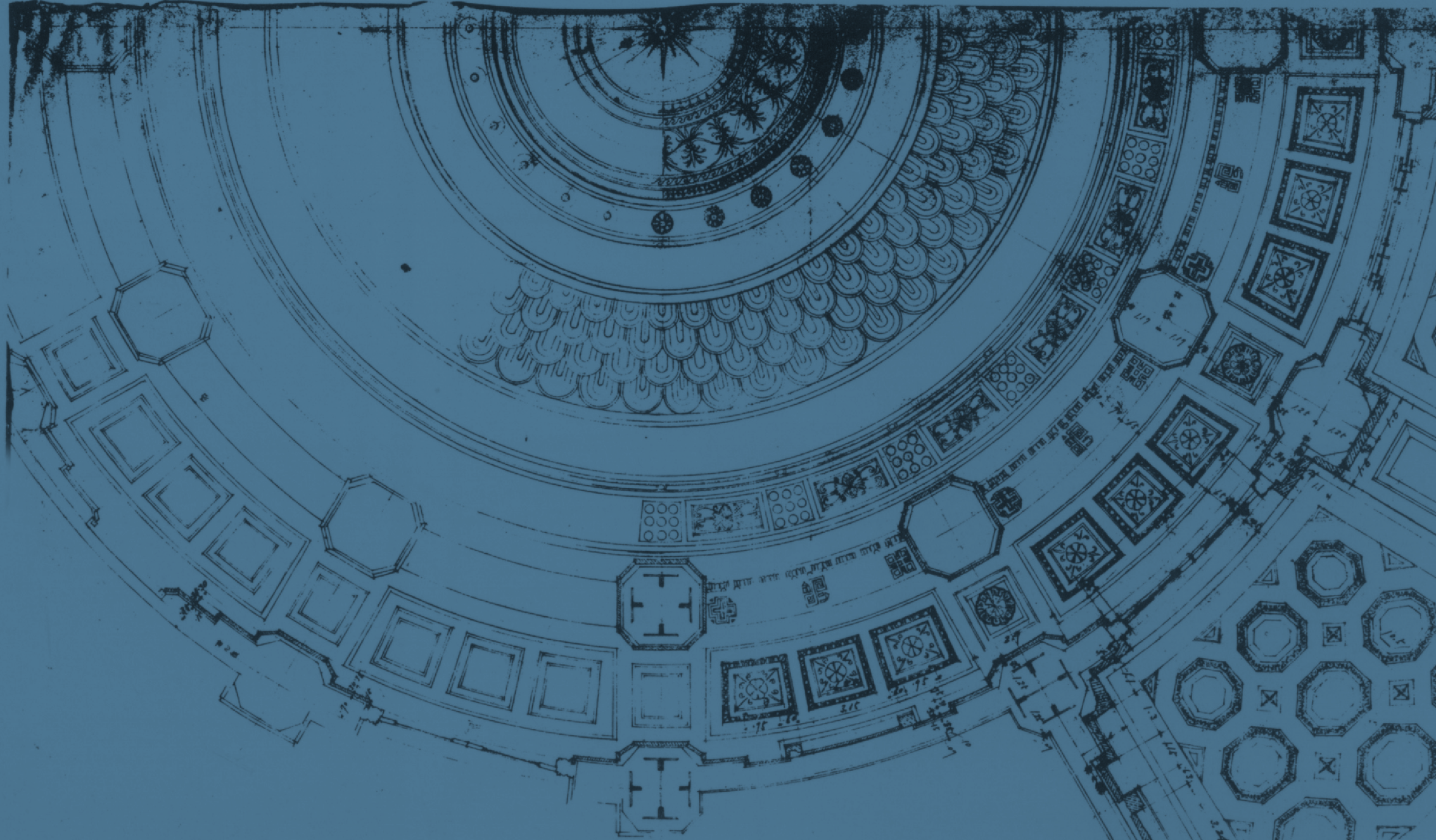


YOKOGAWA *Architects & Engineers,Inc.*

株式会社 横河建築設計事務所
YOKOGAWA Architects & Engineers,Inc.

http://www.yae.co.jp

本社 〒141-0021　東京都品川区上大崎2丁目25番地2号　新目黒東急ビル
TEL.03-3492-7441　FAX.03-3490-9545

横浜営業所 〒231-0005　横浜市中区本町3丁目30番7号　横浜平和ビル
TEL.045-201-1941　FAX.045-201-1944

静岡営業所 〒420-0851　静岡市葵区黒金町11番7号　三井生命静岡駅前ビル
TEL.054-250-2928　FAX.054-253-2205

札幌事務所 〒060-0042　札幌市中央区大通西5丁目8番地　昭和ビル
TEL.011-231-2401　FAX.011-231-2429

東北事務所 〒980-0021　仙台市青葉区中央3丁目2番1号　青葉通りプラザ
TEL.022-748-6171　FAX.022-748-6172

名古屋事務所 〒450-0002　名古屋市中村区名駅2丁目45番7号　松岡ビルディング
TEL.052-533-6850　FAX:052-533-6851

大阪事務所 〒541-0046　大阪市中央区平野町2丁目6番6号　ヒロセ平野町ビル
TEL.06-6202-4509　FAX.06-6227-5036

福岡事務所 〒812-0013　福岡市博多区博多駅東2丁目15番19号　KS・T駅東ビル
TEL.092-432-1080　FAX.092-432-1081

Concept

—— 私たちの想い

未来へ継承するもの
それは、信頼と独自のクオリティ

横河建築設計事務所は、建築の黎明期である1903年(明治36年)、『横河工務所』として創立されました。
以来、今日に至るまで一貫して建築設計監理業務に携わり、日本の建築設計事務所の中でも最も長い110年を超える伝統と歴史を誇っています。
建築は人間にとって快適で美しい環境の実現を目指すものです。使用目的への適合、社会的意義を捉えた綿密な分析、多面的な技術が求められます。

生活に密着した空間として、時代の流れとともに変化していく人々の暮らしに柔軟に対応することが必要です。
私たちはあらゆる分野の知識を吸収して、時代を超える価値の高い建築を実現していきます。

「老いることのない建築」 ————
それが私たちの理想であり、変わらぬ使命であると考えています。

History

日本初の鉄骨構造建築の実現、「今日は三越、明日は帝劇」

弊社の前身、『横河工務所』。創立者である横河民輔の人望と、科学的根拠に裏付けられた所員たちの確固たる技術をもって、明治・大正・昭和に亘り数多くの実績を残しました。

当時流行したキャッチコピー「今日は三越、明日は帝劇」に掲げられる三越日本橋本店、旧帝国劇場のほか、東京株式取引所・日本工業倶楽部・三信ビルディング・東京銀行集会所・交詢社倶楽部等をはじめとし、銀行・事務所・百貨店・紡績工場・個人邸宅等、人々の暮らしの中に根付き堂々と息づく、華々しい建築を築きました。

横河民輔の生涯と横河建築設計事務所のあゆみ

横河民輔（よこがわ たみすけ）
1864 ー1945 年

1864 年　横河民輔　兵庫県明石市に生まれる
1890 年　帝国大学工科大学造家学科
（現・東京大学工学部建築学科）卒業
1895 年　三井財閥の「三井元方」に入社
1902 年　三井総本店（旧・三井本館）竣工、日本初の鉄骨構造を導入
1903 年　横河工務所開設
1907 年　横河橋梁製作所を創業（現・横河ブリッジホールディングス）
1915 年　電気計器研究所を設立（現・横河電機）
1945 年　横河民輔、永眠（享年 80 歳）
1953 年　株式会社 横河工務所に改組
1969 年　株式会社 横河建築設計事務所に名称変更

三井総本店（1902）

日本初の鉄骨構造建築『三井総本店』

1892年嘱託となった民輔の三井元方における集大成ともいえる作品が日本橋に建てられた「三井総本店」でした。
1901年の濃尾地震をきっかけとして建築の耐震性に深い興味を示していた民輔は、その一つの解として鉄骨構造の有効性を唱え、「三井総本店」において日本で初めて実現します。
三井からの厚い信頼を得ながら自らの思い描いた建築を存分に具現化していく過程で、民輔は建築家としての自信、今後自らが目指すべき方向を確固たるものにしていきました。

帝国劇場（1911）

横河工務所を設立

のちに「図面を引かない建築家」と言われたように、民輔は横河工務所を設立後、中村伝治、松井貴太郎などの優れた設計者に実務を任せ、自身はマネージメントに没頭していきます。
「横河橋梁製作所」（現 株式会社横河ブリッジホールディングス）、「電気計器研究所」（現 横河電機株式会社）をはじめとし、様々な事業を展開します。しかしこれらの事業を抱えながらも、横河工務所の所長として建築設計を軸としていたことは明らかです。民輔の人脈・人望と所員たちの高い技術力が、顧客からの厚い信頼を支えていました。

三越呉服店本店（1914）

日本初のデパートメントストア『三越』

日本初のデパートメントストア「三越呉服店本店」（現・三越日本橋本店）の建設にあたり、民輔からもさまざまな建築的提案があったとされています。最新の建築技術を駆使したこの巨大な百貨店は、当時「スエズ以東最大の建築」と讃えられました。
長きに亘りともにこの建築を愛し、守ってくださっているお客様との絆は今も続いています。2016年には『意匠面の優秀さに加え、集客のための仕組みを取り入れながら増改築を重ねた点が、我が国における百貨店建築の発展を象徴するものとして価値が高い』と評され、国の重要文化財に指定されました。

松江赤十字病院　円形病棟（1955）

医療・福祉施設設計の礎

現在弊社の主要分野でもある医療・福祉施設の初期作品は、明治41 年12 月竣工の三井慈善病院であったとされています。
また、横河工務所の代表的な設計者であった松井貴太郎が、戦後間もなく全焼した松山赤十字病院の再建を任されたことから日本赤十字社とのつながりも始まります。その後松井が1954 年に日本赤十字社の顧問（建築）を委託されたことにより、数多くの赤十字病院の設計監理を手掛けます。ここで得た医療施設設計のノウハウは、今も弊社の設計技術の礎として根付いています。

Quality

お客様の夢を“かたち”にする

総合的な視点からお客様の夢を「建築」という“かたち”にします。

「デザイン性・快適性・利便性・安全性・経済性・保全性」の６つの視点に立ち、高品質な建築を構想し、

最先端の技術とプロセスで実現する、これこそが横河のクオリティです。

建築 — *Architecture*

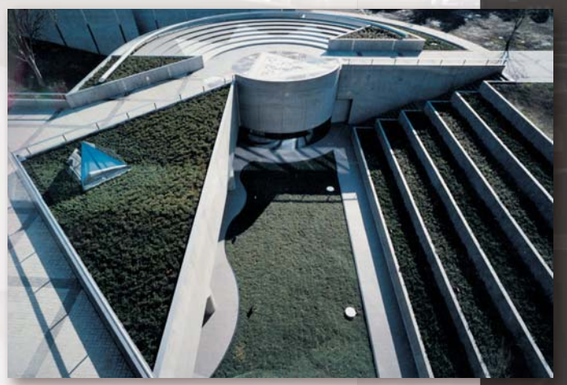
皆さまのベストパートナーとなり、社会資本としてのサスティナブルな建物をつくる

建築は雨風をしのぎ、物・人・行為を納めるという用途だけではなく、コミュニケーションを活性化させたり、生活に潤いを与えたり、地域・まち・人々の生活に大きな効果を及ぼすことができる存在です。
私たちは、建築単体としても、まちの一部としても魅力ある建築の実現と、地球環境の一部として自然と共生する建築を、皆様とともに追求してまいります。

構造 — *Structural Engineering*

いのちと財産を守る堅牢で柔軟な建物をつくる

東日本大震災以降、BCP（事業継続計画 Business Continuity Plan）の重要性が増しています。また、施設の用途によっては、地域の災害拠点として、被災者の受入れや救護活動の場としての役割も担います。
災害時、建物に求められる「人命保護」と「機能の継続性」の２つを重視した堅牢な構造計画と、社会のニーズの変化に柔軟に対応しうる多様な内部空間の両立を実現します。



環境・設備 — *Mechanical & Electrical Engineering*

自然とともに生きるここちよい環境をつくる

省エネルギーという考えはすでに私たちの暮らしに浸透し、自然の持つ力を活かす技術は日々進化しています。
与えられた条件のもと、いかに自然の恵みを活かし自然とのふれあいを広げるか。そして自然から享受するだけでなく自然を壊さない建築とするか。取り巻く様々な要素を取り込んだ「パッシブデザイン（自然との接点を最大限に広げるための建築的工夫）」と「アクティブデザイン（室内環境をコントロールする設備的工夫）」のベストバランスを実現します。

監理・アフターサービス — *Construction Supervision*

安心・安全で高品質な建物をつくる

お客様の「想い」が込められた設計図を、実際の「かたち」にしていくプロセスです。お客様の視点に立ち、品質の確保と円滑な工事の遂行を監理します。

●**工事監理**／要求性能を満足させる施工技術の検証と工事工程の管理およびコストコントロールを実施するほか、設計変更にも柔軟に対応いたします。

●**アフターサービス・リニューアル計画**／定期調査や劣化調査を行い、建物の安全性を確保します。修繕計画やリニューアル計画には、この調査結果を反映させ、常にお客様とともに新たな価値の創造を追求します。病院などの運用停止が困難な建物のリニューアルや改修も、豊富な経験に基づきご提案いたします。

Service

皆様のパートナーとして、価値ある建築をともに実現してまいります

国内はもとより世界の全域にわたり、あらゆる分野の建築の設計・監理・コンサルティングを行っております。事業の企画段階から建設、竣工後のアフターサービスに至るまで、全てのプロセスにおいてお客様の立場に立ち、多くの実績に基づく知識と各専門分野の最先端技術を統合した高品質の建物を実現します。

プロジェクトの進め方

企画
ご要望や様々な条件を整理し、設計に必要な調査・計画を行います

- 土地情報、市場調査の分析と将来予測
- 各種条件の調査・検討
- 資金計画の確認、検討・分析
- 開発手法の策定

基本構想・計画
設計条件や前提となる基本的な考え方をまとめます。

- 事業理念や目的の策定
- 基本方針や収支計画の検討
- 施設内容・予算など与条件のまとめ
- 事業化スケジュール案、敷地の選定等

基本設計
基本構想・計画を受け、建物の「かたち」にします

- 設計与条件の整理と確認
- 計画建物の基本構成や諸元、仕様
- ブロックプラン作成、完成デザイン案
- 建設総予算・工程の作成

実施設計
工事請負契約の締結や工事実施に必要な設計図書を作成します

- 詳細な実施設計図の作成
- 各種技術計算、仕様書の作成
- 積算・予算書の作成
- 建築確認申請等の各種許認可業務代行
- 工事発注方式、契約形態等の支援業務

工事監理
設計者の視点から、検査・指導による適切な品質管理を行います

- 施工計画の指導、確認
- 施工図・承認図などのチェック・承認
- 関係者間の調整、製品検査、施工者への指導
- 竣工検査の実施、竣工建物の引渡し

アフターサービス
建物お引渡し後も専門家の立場からサポートします

- 竣工後の瑕疵検査、定期検査の実施
- 保守管理のコンサルティング
- 経年による各種性能調査
- 建物・耐震診断、改修・増改築計画
- 中長期修繕・リニューアル計画

設計・監理
建築設計　建築確認・各種申請業務
コストマネジメント　工事監理

構造エンジニアリング 環境エンジニアリング
構造設計（耐震・免震・制振）
耐震診断・耐震補強設計
環境設備設計（機械・電気設備）
BCP（事業継続計画）・防災計画
CASBEE（環境性能評価）

都市計画 ランドスケープ インテリア・アートワーク
都市計画・再開発計画
公園・緑地計画
景観・ランドスケープデザイン
インテリアデザイン
アートワークコーディネート

コンサルティング 企画・調査
PM（プロジェクトマネジメント）
CM（コンストラクションマネジメント）
FM（ファシリティマネジメント）
PFI 事業
各種企画・調査

リニューアル リノベーション
劣化調査・診断（建築・設備）
改修計画・設計
中長期修繕計画・策定
コンバージョン計画・設計

総合病院国保旭中央病院（千葉県旭市　2011）

那須赤十字病院（栃木県大田原市　2012）

松江赤十字病院（島根県松江市　2013）

国立がん研究センター中央病院（東京都中央区　1998）

岩手県立磐井病院・南光病院（岩手県一関市　2006）

つがる総合病院（青森県五所川原市　2013）

館林厚生病院 新本棟（群馬県館林市　2016）

恩賜財団　済生会横浜市東部病院（神奈川県横浜市　2006）

静岡県立静岡がんセンター（静岡県駿東郡長泉町　2002）

Project

積善会　曽我病院（神奈川県小田原市　2012）

仁愛会　水海道厚生病院（茨城県常総市　2005）

竹内会　浜北病院（静岡県浜松市　2005）

山口県立こころの医療センター（山口県宇部市　2013）

青虎会　フジ虎ノ門整形外科病院（静岡県御殿場市　2015）

長岡福祉協会　福祉プラザさくら川（東京都港区　2006）

柏市総合保健医療福祉施設　ウェルネス柏（千葉県柏市　2010）

さくら会　特別養護老人ホーム　さくら苑（北海道札幌市　2006）

智頭町保健・医療・福祉総合センター　ほのぼの（鳥取県八頭郡智頭町　2004）

Project

千葉工業大学　津田沼キャンパス　新１号棟・新２号棟・新学生ホール・４号館（千葉県習志野市　2008–2012）

新宿東口共同ビル　Flags（東京都新宿区　1998）

三越銀座店（東京都中央区　1968　＊外装リニューアル 1998）

新宿NOWAビル（東京都新宿区　1998）

調布市立調和小学校・調布市立図書館調和分館（東京都調布市　2002）

日本大学三島高等学校総合体育館　桜アリーナ（静岡県三島市　2016）

東京慈恵会医科大学　医学部看護学科校舎（東京都狛江市　2013）

三鷹市立東台小学校（東京都三鷹市　2011）

三越日本橋本店　本館（東京都中央区　1914　＊バリアフリー・免震化工事 2008）

Project

石巻市水産物地方卸売市場　石巻売場（宮城県石巻市　2015）

築上町役場築城支所・保健センターチアフルついき（福岡県築上郡築上町　2004）

フォアフロントタワー（東京都中央区　1994）

横河東亜工業株式会社　本社（東京都品川区　2016）

株式会社横河ブリッジホールディングス　横河ウエストビル（千葉県船橋市　2017）

株式会社 二葉　南港冷凍物流センター（大阪府大阪市住之江区　2015）

株式会社 ウオロク　新潟総合物流センター（新潟県新潟市江南区　2016）

小名浜地域水産業施設（福島県いわき市　2014）

プリマハム株式会社　茨城工場新プラント棟（茨城県土浦市　2016）

JA 東京むさし　国分寺支店（東京都国分寺市　2012）

Project

千葉県立水郷小見川少年自然の家（千葉県香取市　1997）

香川県立三豊圏域健康生きがい中核施設　マリンウェーブ（香川県三豊市　2000）

浄土ヶ浜ビジターセンター（岩手県宮古市　2009）

綾川斎苑　やすらぎの丘（香川県綾歌郡綾川町　2009）

株式会社商船三井　柴崎寮（東京都調布市　2016）

鴨川ホテル三日月（千葉県鴨川市　1998）

大分厚生年金休暇センター（大分県速見郡日出町　1989）

香川厚生年金健康福祉センター（香川県木田郡三木町　1997）

インド国チェンナイ小児病院 外来棟（インド国タミル・ナド州　2016）

「建築とはデザインの美しさはもちろんのこと、社会や人間のニーズに応えうるべきものである」
これは創立者、横河民輔が生涯に亘り貫いた考えでした。
求められる機能への適合、建築自体の持つ社会的意義に十分応えうるものであること。
そしてなにより、その建築の中で過ごす人々にとって、常に快適で心地のよい空間であること。
それらを兼ねそなえる建築をつくるため、綿密な分析と多面的な経験・技術とともに、
お客様の声に耳を傾ける民輔の真摯な姿勢を、設立以来脈々と受け継いでまいりました。

“誠実であれ、　良いものをつくれ”
横河民輔のこの思想をもとに、私どもは時代を超え未来に受け継ぐべき、価値の高い建築を
お客様とともに実現してまいります。

代表取締役社長　　鈴木　良典